

整理番号	21	事業概要	県政報告書	
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費
				04_要請陳情等活動費
				05_会議費
				09_事務費
				10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信67号」発行			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備 考	
	印刷代	181,500	12,000部 DM折りで	(有) エスエス
	《合 計》*	181,500		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

1/28

收受 令和 3 年 4 月 28 日
 決裁 令和 3 年 5 月 6 日
 処理 令和 3 年 5 月 6 日

請求書

令和3年4月20日

〒930-0801

富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

県議会議員 五十嵐 務 御中

企画
デザイン
印刷



有限会社

代表取締役 飯野 勇

〒930-2205 富山市金山新東5-3-9

TEL (076) 435-3338

FAX (076) 435-2393

〒930-0802 富山市下新北町5-33

TEL (076) 432-1231

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

前月請求額	御入金額	前月繰越額	調整額	当月御買上額	当月消費額	当月御請求額
0	0	0	0	165,000	16,500	181,500

日付	品名	数量	単価	金額
4.12	つとむ通信67号 4/4 DM折り A3	12,000		165,000
	消費税10%			16,500

領収証

No.

令和3年4月28日

県議会議員 五十嵐 務 様

金額	7/8/500			
----	---------	--	--	--

但し
上記の金額正に領収いたしました

企画
デザイン
印刷

有限会社 I&I

〒930-2205 富山市金山新東5-3-9

TEL (076) 435-3338

FAX (076) 435-2393

〒930-0802 富山市下新北町5-33

TEL (076) 432-1231



お折

切当は、ご返願いたします。





つとむ通信

令和3年
春号
第67号

発行人／富山県議会自民党議員会 五十嵐 務

ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

令和3年度予算などを審議する2月定例会が、3月24日で閉会しました。

最終日には正副議長選挙が行われ、私が第129代議長に就任しました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

現在、我が国においては、国・地方を通じて引き続き厳しい財政状況にあるなかで、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、少子化対策、国土強靱化の推進、グリーン社会の実現など、多くの課題への迅速な対応が求められています。

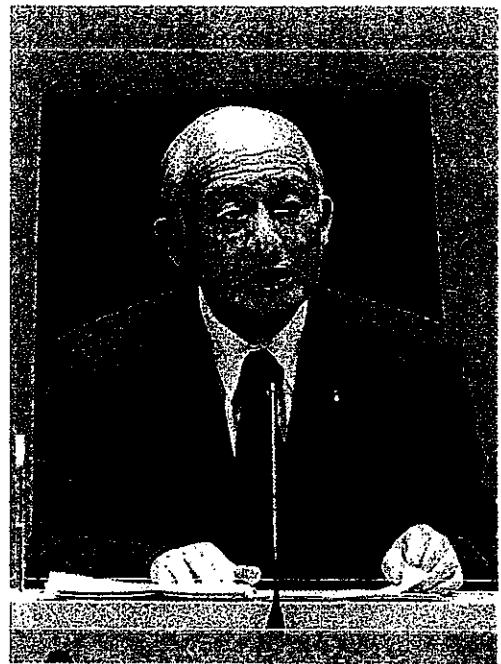
一方、富山県においては、県民の長年の悲願であった北陸新幹線の開業から6年が経過しましたが、コロナ禍による影響を受け、開業6年目の利用者が前年比65%の減となるなど厳しい状況となっています。

アフターコロナ、ビヨンドコロナを見据え、県民の皆様と一丸となり、観光振興や産業・地域活性化、魅力あるまちづくりなどの取り組みを着実に進め、富山県の更なる飛躍と発展に繋げて行かなければなりません。

令和3年度は、引き続き重要課題である新型コロナウイルスの感染防止対策と大きな影響を受けている地域経済の支援を的確に行いながら、県として、ベンチャー企業支援、UIターン・移住支援などに取り組むこととなりますが、県議会としてもしっかりと支援するとともに、今後とも県民が豊かさを実感できる富山県を築くため、本県の有する可能性や魅力を存分に引き出す施策を進めることに全力を傾けていきたいと思ひます。

二元代表制の一翼を担う県議会としては、知事その他の執行機関と常に緊張感のある関係を保ちながら、議決機関あるいは監視機関として、県議会での議論がこれまで以上に活発化するよう努力してまいりたいと考えています。

県民の皆様の声に真摯に耳を傾け、幅広い意見を議会活動に反映させ、スピード感を持って機能的な議会活動に努め、議会機能の強化・拡充に努めてまいりますので、今後ともより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



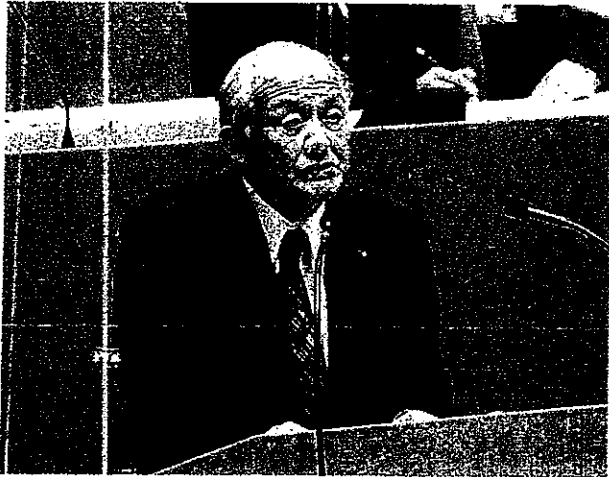
(県議会の役職)

富山県議会議長、スポーツ振興議員連盟会長
医療問題調査会会長、薬業問題調査会会長

(所属委員会)

経営企画委員会、感染症等対策特別委員会

▶ 新田県政になって初めての当初予算を審議する2月定例会が2月26日から3月24日まで開かれました。一般質問に立ち、公共交通の整備拡充や富山駅北地区の賑わいづくりなどについて質問しました



(五十嵐) 本県の充実した鉄軌道ネットワークをはじめとした公共交通は、日本一の便利さとも指摘され、富山の宝であると言えるが、全国のモデルとなるべくさらに進化させるため、整備拡充にどのように取り組んでいくのか。

(新田知事) 公共交通は、県民や来県者にとって大切な移動手段であり、今後の高齢化社会や、車に依存しない生活様式なども見据え

た整備を進めていくことが重要であると認識している。また、本年1月の大雪に係る交通対策検証会議において、有識者の方から、災害時には自動車の使用を避けるべきとのご提言もあり、公共交通の重要性が再認識されたところ。県としては、鉄軌道を中心に、バス等の公共交通の接続を考慮した交通網の整備を進めていくことは、誰もが使いやすく、わかりやすい、持続可能な地域公共交通のために重要と考えている。



(五十嵐) 富山地方鉄道本線の高架化の完成までのスケジュールはどうか、また、事業に対する富山地方鉄道の負担はどのようになっているのか。

(新田知事) 令和元年に事業着手した富山地方鉄道本線の高架化については、現在、鉄道線を南側に切換えるための仮線設置工事を進めている。これに3年程度、その後高架橋本体工事に4年程度かかると見込んでおり、令和8年度までの完成を目指している。



全体事業費は約124億円で、富山地方鉄道の負担割合は5パーセント、負担額は約6億円となる。このうち、約1億5,000万円は地鉄が高架下を駐車場とした場合の受益と見込み、受益を超える負担については、経営の圧迫による地域公共交通のサービス低下が生じないように、経営安定化のため県と市が同額の支援を行う。

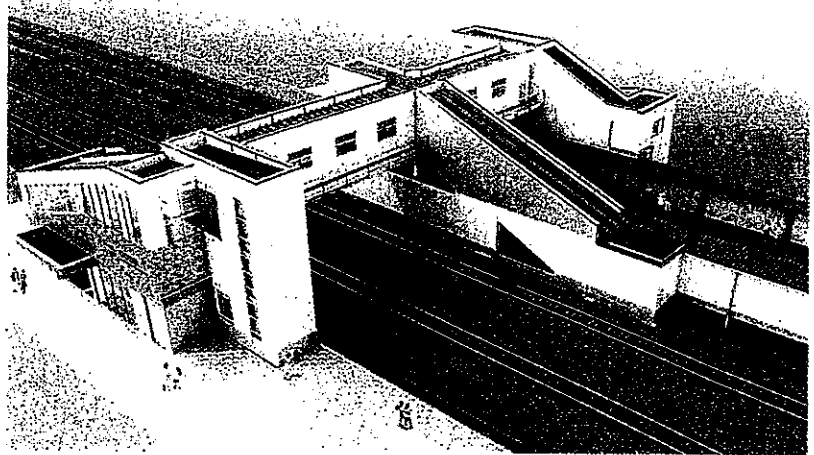
なお、受益見込額約1億5,000万円については県と市が同額の無利子貸付を行うこととしている。

地铁高架化事業は、富山駅周辺の南北一体化を進めるうえで重要な事業であることから、関係機関と連携・協力し、地元の理解を得ながら早期完成に努めてまいりたい。

(五十嵐) あいの風とやま鉄道の富山駅－東富山駅間の新駅となる「新富山口駅」について、駅舎の工事等の進捗状況はどうか。

(中谷観光・交通振興局長) あいの風とやま鉄道富山駅－東富山駅間の新駅「新富山口駅」については、昨年1月に着工し、本年10月の開業を目指して工事が進められてきたが、新型コロナウイルスの影響により、工期が半年程度延長されているところ。

あいの風とやま鉄道では、現在は、駅舎やホームの基礎工事を進めているところであり、今後、駅舎やホーム上屋、跨線橋及びエレベーター設置等の工事を行うとともに、運行システムの改修など、来年春のダイヤ改正に間に合うよう、開業に向けた準備を着実に進めていきたいと聞いており、県も富山市と連携して、引き続き支援してまいりたい。

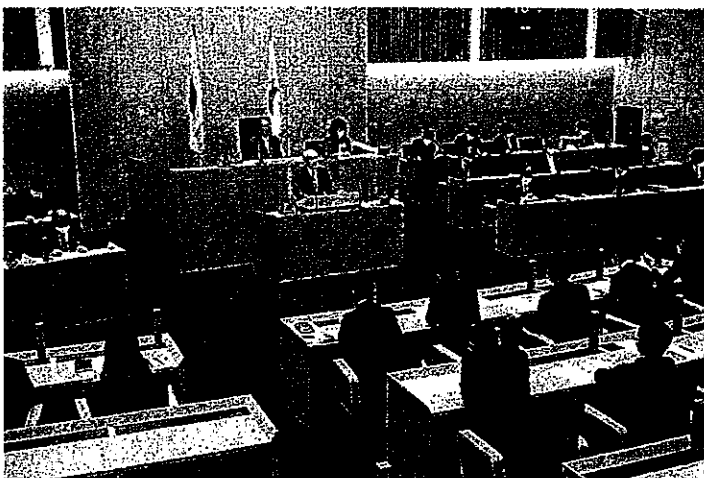


(五十嵐) 富山駅－東富山駅間の新駅となる「新富山口駅」について、アクセス道路等の整備の進捗状況はどうか。



(江端土木部長) 県道富山大沢野線から「新富山口駅」へのアクセス道路となる都市計画道路富山新駅停車場線については、令和元年度から事業を行っており、現在、用地取得がほぼ完了し、新駅開業までの完成を目指し工事を進めている。

新駅から国道8号方面へのアクセス道路については、売却した旧県有地内の約500mの区間



は土地を取得した民間事業者が整備し、これに続く約270mの区間は県が整備することとしている。県が整備する区間については、国道8号豊田新屋立体事業の整備計画を踏まえる必要があることから、これまで国と調整してきたところであり、来年度は詳細な設計を行う予定としている。

(五十嵐) 富岩運河環水公園の魅力について、どのような認識を持ち、更なる魅力向上にどう取り組んでいくのか。

(新田知事) 富岩運河環水公園は駅近くの貴重な水辺空間であり、泉と滝の広場や天門橋、スターバックスなどを中心に県内外の多くの方に親しまれている。北陸新幹線の開業や富山県美術館の開館などにより、近年では県内で最も利用者の多い観光地となっているほか、周辺には飲食店等が増えてきており、賑わいの核になりつつある。

更なる魅力向上の取り組みとして、例えば、公園北側のお花見広場は、老朽化した桜の木などが密集し、利用者も少ない状況にあることから、周辺の飲食店利用者も立ち入りやすいオープンなお花見空間となるよう、桜の植替えやベンチなど休憩施設の整備を行う予定としている。

また、今年度は、新型コロナウイルスの影響から例年の花火イベントなどの開催ができなかったが、冬場の憩いの空間として光のオブジェを12月19日から約2か月設置したところ、大雪が続いたにもかかわらず、多くの来園者が写真を撮る姿が見られたり、SNSでも「綺麗」や「おしゃれ」などのコメントと写真を数多く発信していただき、大変好評だった。

新年度も、コロナの感染防止対策を徹底しつつ、近年人気が高まっているキャンプを楽しむイベントやシャボン玉を使ったライトアップイベントの開催を予定している。

今後とも、公園の再整備や各種イベントの開催など、ハードとソフトの両面から魅力向上の取り組みを進めてまいりたい。

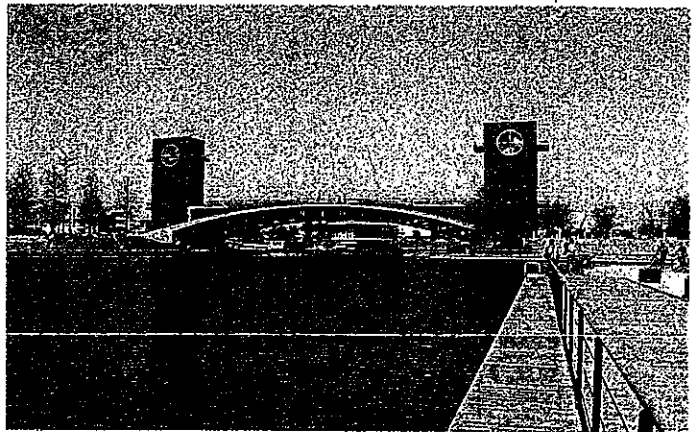
(五十嵐) 富山駅北側一帯の賑わいづくりを一体的に創出していくため、イベントや整備等での駅北一帯の施設管理者や事業者等との連携にどう取り組むのか。

(新田知事) 富山駅北地区は、これまで、とやま都市MIRAI計画に基づき、環水公園やオーバードホール、プールパールのほか、地元企業の本社ビルやホテルの立地など、官民一体となって整備を進め、富山駅周辺に相応しい都市空間が形成されてきた。

昨年3月には駅南北の路面電車が接続するなど南北一体となったまちづくりに取り組んでいる。また、市では、今後プールパールの再整備も計画されている。

今年度は、駅北周辺店舗の活動を伝える映像「商店街のセナカ」の特設HPでの公開、富岩水上ラインと岩瀬地区の店舗が相互に広報や割引サービスを行う協定の締結などに取り組む。

県としては、駅北周辺で富山市の行う整備への支援について富山市と連携して国に働きかけていくとともに、環水公園でのイベントなどを通じて駅北の事業者の皆さんと連携するなど、今後とも富山駅北側一帯の一体的な賑わいづくりに取り組んでまいりたい。



県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	97	事業概要	県政報告書		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信 67号」発行				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	郵送費	345156	日本郵便! 4,109通	x 84円	4/28
	《合計》	345156			
	《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

後納郵便物等
取扱票(お客様用)

県議会議員 五十嵐 務 様
2001043291-000001-
0000000001-000001

[後納引受]
1 ゆうメール特別

50g 県内
@84 4,109通
¥345,156

合計 ¥345,156

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2021年 4月28日 16:37
担当:
発行No. 210428K3321 端211027447
連絡先: 富山南郵便局
TEL: 0570-021-680

取扱局 2001-322130
後納承認局 2001-322130
後納お取引番号 0001387962

この控は領収書ではありません。
各料金明細、合計は実際の請求と
異なる場合があります。

振替払込請求書
兼受領証

通常払込料金
加入者負担

00180 3 901196

日本郵便株式会社

千	百	十	万	千	百	十	円
			3	4	5	1	56

930-0801
富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

依頼人 県議会議員 五十嵐 務 様

日 附 印
03-05-19
富山駅北
郵便局
(32232)
194230002

この受領証は、大切に保管してください。

令和 3 年 5 月 19 日
收受 平成 3 年 5 月 21 日
決裁 平成 3 年 5 月 21 日
処理 平成 3 年 5 月 21 日



つとむ通信

令和3年
春号
第67号

発行人／富山県議会自民党議員会 五十嵐 務

ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

令和3年度予算などを審議する2月定例会が、3月24日で閉会しました。

最終日には正副議長選挙が行われ、私が第129代議長に就任しました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

現在、我が国においては、国・地方を通じて引き続き厳しい財政状況にあるなかで、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、少子化対策、国土強靱化の推進、グリーン社会の実現など、多くの課題への迅速な対応が求められています。

一方、富山県においては、県民の長年の悲願であった北陸新幹線の開業から6年が経過しましたが、コロナ禍による影響を受け、開業6年目の利用者が前年比65%の減となるなど厳しい状況となっています。

アフターコロナ、ビヨンドコロナを見据え、県民の皆様と一丸となり、観光振興や産業・地域活性化、魅力あるまちづくりなどの取り組みを着実に進め、富山県の更なる飛躍と発展に繋げて行かなければなりません。

令和3年度は、引き続き重要課題である新型コロナウイルスの感染防止対策と大きな影響を受けている地域経済の支援を的確に行いながら、県として、ベンチャー企業支援、UIJターン・移住支援などに取り組むこととなりますが、県議会としてもしっかりと支援するとともに、今後とも県民が豊かさを実感できる富山県を築くため、本県の有する可能性や魅力を存分に引き出す施策を進めることに全力を傾けていきたいと思ひます。

二元代表制の一翼を担う県議会としては、知事その他の執行機関と常に緊張感のある関係を保ちながら、議決機関あるいは監視機関として、県議会での議論がこれまで以上に活発化するよう努力してまいりたいと考えています。

県民の皆様の声に真摯に耳を傾け、幅広い意見を議会活動に反映させ、スピード感を持って機能的な議会活動に努め、議会機能の強化・拡充に努めてまいりますので、今後ともより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



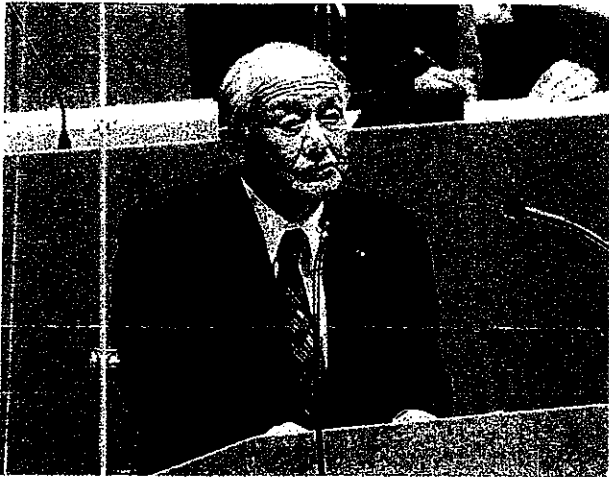
(県議会の役職)

富山県議会議員、スポーツ振興議員連盟会長
医療問題調査会会長、薬業問題調査会会長

(所属委員会)

経営企画委員会、感染症等対策特別委員会

▶ 新田県政になって初めての当初予算を審議する2月定例会が2月26日から3月24日まで開かれました。一般質問に立ち、公共交通の整備拡充や富山駅北地区の賑わいづくりなどについて質問しました



(五十嵐) 本県の充実した鉄軌道ネットワークをはじめとした公共交通は、日本一の便利さとも指摘され、富山の宝であると言えるが、全国のモデルとなるべくさらに進化させるため、整備拡充にどのように取り組んでいくのか。

(新田知事) 公共交通は、県民や来県者にとって大切な移動手段であり、今後の高齢化社会や、車に依存しない生活様式なども見据え

た整備を進めていくことが重要であると認識している。また、本年1月の大雪に係る交通対策検証会議において、有識者の方から、災害時には自動車の使用を避けるべきとのご提言もあり、公共交通の重要性が再認識されたところ。県としては、鉄軌道を中心に、バス等の公共交通の接続を考慮した交通網の整備を進めていくことは、誰もが使いやすく、わかりやすい、持続可能な地域公共交通のために重要と考えている。



(五十嵐) 富山地方鉄道本線の高架化の完成までのスケジュールはどうか、また、事業に対する富山地方鉄道の負担はどのようになっているのか。

(新田知事) 令和元年に事業着手した富山地方鉄道本線の高架化については、現在、鉄道線を南側に切替えるための仮線設置工事を進めている。これに3年程度、その後高架橋本体工事に4年程度かかると見込んでおり、令和8年度までの完成を目指している。

全体事業費は約124億円で、富山地方鉄道の負担割合は5パーセント、負担額は約6億円となる。このうち、約1億5,000万円は地鉄が高架下を駐車場とした場合の受益と見込み、受益を超える負担については、経営の圧迫による地域公共交通のサービス低下が生じないように、経営安定化のため県と市が同額の支援を行う。
なお、受益見込額約1億5,000万円については県と市が同額の無利子貸付を行うこととしている。

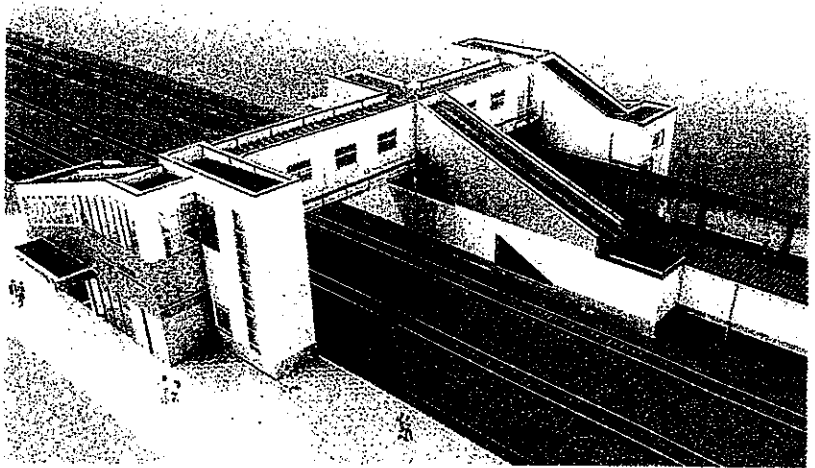


地鉄高架化事業は、富山駅周辺の南北一体化を進めるうえで重要な事業であることから、関係機関と連携・協力し、地元の理解を得ながら早期完成に努めてまいりたい。

(五十嵐) あいの風とやま鉄道の富山駅－東富山駅間の新駅となる「新富山口駅」について、駅舎の工事等の進捗状況はどうか。

(中谷観光・交通振興局長) あいの風とやま鉄道富山駅－東富山駅間の新駅「新富山口駅」については、昨年1月に着工し、本年10月の開業を目指して工事が進められてきたが、新型コロナウイルスの影響により、工期が半年程度延長されているところ。

あいの風とやま鉄道では、現在は、駅舎やホームの基礎工事を進めているところであり、今後、駅舎やホーム上屋、跨線橋及びエレベーター設置等の工事を行うとともに、運行システムの改修など、来年春のダイヤ改正に間に合うよう、開業に向けた準備を着実に進めていきたいと聞いており、県も富山市と連携して、引き続き支援してまいりたい。



(五十嵐) 富山駅－東富山駅間の新駅となる「新富山口駅」について、アクセス道路等の整備の進捗状況はどうか。



(江端土木部長) 県道富山大沢野線から「新富山口駅」へのアクセス道路となる都市計画道路富山新駅停車場線については、令和元年度から事業を行っており、現在、用地取得がほぼ完了し、新駅開業までの完成を目指し工事を進めている。

新駅から国道8号方面へのアクセス道路については、売却した旧県有地内の約500mの区間



は土地を取得した民間事業者が整備し、これに続く約270mの区間は県が整備することとしている。県が整備する区間については、国道8号豊田新屋立体事業の整備計画を踏まえる必要があることから、これまで国と調整してきたところであり、来年度は詳細な設計を行う予定としている。

(五十嵐) 富岩運河環水公園の魅力について、どのような認識を持ち、更なる魅力向上にどう取り組んでいくのか。

(新田知事) 富岩運河環水公園は駅近くの貴重な水辺空間であり、泉と滝の広場や天門橋、スターバックスなどを中心に県内外の多くの方に親しまれている。北陸新幹線の開業や富山県美術館の開館などにより、近年では県内で最も利用者の多い観光地となっているほか、周辺には飲食店等が増えてきており、賑わいの核になりつつある。

更なる魅力向上の取り組みとして、例えば、公園北側のお花見広場は、老朽化した桜の木などが密集し、利用者も少ない状況にあることから、周辺の飲食店利用者も立ち入りやすいオープンなお花見空間となるよう、桜の植替えやベンチなど休憩施設の整備を行う予定としている。

また、今年度は、新型コロナウイルスの影響から例年の花火イベントなどの開催ができなかったが、冬場の憩いの空間として光のオブジェを12月19日から約2か月設置したところ、大雪が続いたにもかかわらず、多くの来園者が写真を撮る姿が見られたり、SNSでも「綺麗」や「おしゃれ」などのコメントと写真を数多く発信していただき、大変好評だった。

新年度も、コロナの感染防止対策を徹底しつつ、近年人気が高まっているキャンプを楽しめるイベントやシャボン玉を使ったライトアップイベントの開催を予定している。

今後とも、公園の再整備や各種イベントの開催など、ハードとソフトの両面から魅力向上の取り組みを進めてまいりたい。

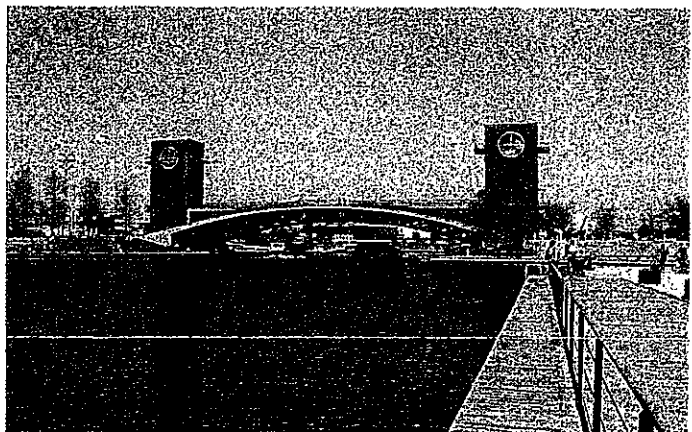
(五十嵐) 富山駅北側一帯の賑わいづくりを一体的に創出していくため、イベントや整備等での駅北一帯の施設管理者や事業者等との連携にどう取り組むのか。

(新田知事) 富山駅北地区は、これまで、とやま都市MIRAI計画に基づき、環水公園やオーバードホール、プールパールのほか、地元企業の本社ビルやホテルの立地など、官民一体となって整備を進め、富山駅周辺に相応しい都市空間が形成されてきた。

昨年3月には駅南北の路面電車が接続するなど南北一体となったまちづくりに取り組んでいる。また、市では、今後プールパールの再整備も計画されている。

今年度は、駅北周辺店舗の活動を伝える映像「商店街のセナカ」の特設HPでの公開、富岩水上ラインと岩瀬地区の店舗が相互に広報や割引サービスを行う協定の締結などに取り組む。

県としては、駅北周辺で富山市の行う整備への支援について富山市と連携して国に働きかけていくとともに、環水公園でのイベントなどを通じて駅北の事業者の皆さんと連携するなど、今後とも富山駅北側一帯の一体的な賑わいづくりに取り組んでまいりたい。



県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 五十嵐 務

整理番号	223			事業概要	北日本政経懇話会会費						
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容											
上記事業に要した経行	各の内容	金額(円)	備考								
	会費(4月~6月)	27,000	9,000 × 3ヶ月 = 27,000 円								
	《合計》	27,000									
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>											

收受 令和3年6月14日
 決裁 令和3年6月14日
 処理 令和3年6月14日

管理番号	2384	事業概要	北日本政経懇話会会費	
(55)の項目	01_調査研究費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費
	06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費
				・05_会議費
				・09_事務費
				・10_人件費
内容	会費 1月~3月			
上記事業に費した経費	(各)の内容	金額(円)	備 考	
	会費(1月~3月)	27000	北日本政経懇話会 ✓	
				2/22
	(合 計)	27000		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
<div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: 24px;"> 703-02-22 *54,000 </div>				

收受 令和 3年 3月 31日
 決裁 令和 3年 4月 2日
 処理 令和 3年 4月 2日

請求書

令和3年1月12日

富山県議会
議員 五十嵐 務 様

北日本政経懇話会

会長 忠田

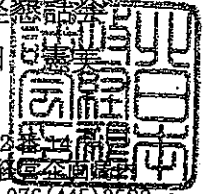
〒930-0094

富山市安住町

北日本新聞社

TEL 076(445)3528

FAX 076(444)9180



令和3年上期会費として、下記のご請求額を貴社・団体の指定口座から、
令和3年2月22日(月)に引き落とします。宜しくお願ひ申し上げます。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和3年上期会費(令和3年1月-6月分) 9,000円×6ヵ月	54,000円
合計	54,000円
備考 会費(1ヵ月9,000円)は6ヵ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

令和2年度 R3年1月~3月分 27,000円

令和3年度 R3年4月~6月分 27,000円

計 54,000円

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 五十嵐 務

整理番号	472	事業概要	東京富山県人会連合会 会報誌「富山と東京」購読料			
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容						
上記事業経費の総額	経費の内容	金額(円)	備考			
	年間購読料	5,000	7/30			
	《合計》	5,000				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用明細票

お取扱目	店番	取扱番号
03-07-30	32185	A93190008
取扱店	トヤマケンチョウナイ	
払込口座	00190-8 / 66634	
払込金額	*5,000	料金 *0
振替受付票		
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
入金額	*5,000 /	
おつり	*0	
1月に各種料金を改定します。詳細は当行WEBサイトをご覧ください。		

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

收受 令和3年8月2日
 決裁 令和3年8月4日
 処理 令和3年8月4日

払 込 取 扱 票

通常払込料金
加入者負担

02											
口座番号				口座番号				金額	¥500.00		
001908				66634				金額			
加入者名 東京富山県人会連合会							料金	備考			
通 信 関 二 依 頼 人 R3 購 読 料 〒 930 0801 富山市中島二丁目1番15号 五十嵐 務 様 口座振替口座番号 076 432 3858											
日 附 印											

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

ご依頼人欄に、おとごころ・おなまえをご記入ください。
これより下部に何れも記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001908			
加入者名	東京富山県人会連合会			
金額	¥5000			
二 依 頼 人	五十嵐 務 様			
料 金	日 附 印			
備 考				

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでお出しください。

この受領証は 大切に保管してください。

令和 年 月 日

東京富山県人会連合会 会報誌『富山と東京』

購読申込書

下記の通り、会報誌の購読を申込みます。

【住 所】 〒 930-0801

富山市中島二丁目1番15号

フリガナ イガラシ ツトム
【氏 名】 五十嵐 務

【電話番号】 076-432-3858

【出身地】 富山市

会誌購読料は、年間5,000円（1月～12月・毎月10日発行日・年12回）

なお、原則年間一括払込みとし、年頭にご請求致します。

期間途中の解約につきましては、払い戻しは致しません。

お支払方法につきましては、下記口座宛にお振込み、または同封の郵便局の払込取扱票にて、お支払いをお願い致します。

（バックナンバー分を含めて今年度に購入）

北陸銀行 白山支店

普通預金 4025490

口座名：東京富山県人会連合会

※お申し込みの際は郵送、FAX またはメールにてご返送下さい。

〈東京富山県人会連合会〉

〒112-0001

東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館内

TEL:03-3816-4747 FAX:03-3815-7410

Email: tokyo-toyama@jupiter.ocn.ne.jp

整理番号	656	事業概要	北日本政経懇話会会費		
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
内容	会費 7月~12月				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	会費 (7月~12月) /	54000	北日本政経懇話会	9,000円 x 6ヶ月分	
	《合 計》	54000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 403-08-27 *54,000 セイワカ化 </div>					

8/27

收受 令和 3 年 9 月 2 日
 決裁 令和 3 年 9 月 3 日
 処理 令和 3 年 9 月 3 日

請求書

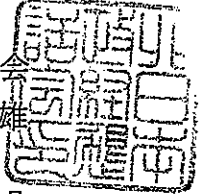
令和3年7月7日

富山県議会
議長 五十嵐 務 様

北日本政経懇話会
会長 駒澤 信雄

〒930-0094

富山市安住町2番14号
北日本新聞社経営企画局内
TEL 076(445)3528
FAX 076(444)9180



令和3年下期会費として、下記のご請求額を貴社・団体の指定口座から、
令和3年8月27日（金）に引き落とします。宜しくお申し上げます。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和3年下期会費（令和3年7月-12月分） 9,000円×6カ月	54,000円
	合計 54,000円
備考 会費（1カ月9,000円）は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

整理番号	657	事業概要	新聞代
使途項目	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
内容	新聞代 4月～8月分		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	富山新聞	13,520	4月～7月 3,380×4
	赤旗	17,485	3,497×5 4月～8月
	農業新聞	13,115	2,623×5 4月～8月
	《合計》	44,120	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

1. 富山			
03-05-06	4月分	*3,380	トヤマシンブン
03-06-02	5月分	*3,380	トヤマシンブン
03-07-02	6月分	*3,380	トヤマシンブン
03-08-02	7月分	*3,380	トヤマシンブン

2. 赤旗 別紙

3. 農業新聞			
03-04-21	農業新聞	*2,623	
03-05-21	農業新聞	*2,623	
03-06-21	農業新聞	*2,623	
03-07-21	農業新聞	*2,623	
03-08-23	農業新聞	*2,623	

收受 令和 3 年 9 月 2 日
 決裁 令和 3 年 9 月 3 日
 処理 令和 3 年 9 月 3 日

五十嵐 務

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2021 年 4 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

領収日 4/28 扱者

五十嵐 務

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2021 年 5 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 5/28 扱者

五十嵐 務

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2021 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

領収日 6/30 扱者

五十嵐 務

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2021 年 7 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 7/30 扱者

五十嵐 務

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2021 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 8/31 扱者

管理番号	1343	事業概要	新聞代			
(使途項目)		01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費	・05_会議費 ・10_人件費
内容						
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考			
	富山新聞	① 13520	9月~12月	3380×4	/	
	赤旗	② 13988	9月~12月	3497×4	/	
	農業新聞	③ 7869	10月~12月	2623×3	/	
	公明新聞	④ 16983	4月~12月	1887×9	/	
	《合 計》	52360				

1/4
12/27
12/21
12/31

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を枚し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

03-12-21	農業新聞	*2,623	} ③
03-10-21	農業新聞	*2,623	
03-11-22	農業新聞	*2,623	
6 03-10-04		*3,380	} ①
10 03-11-02		*3,380	
18 03-12-02		*3,380	
3 04-01-04		*3,380	

收受 令和 4年 1月 24日
 決裁 令和 4年 1月 24日
 処理 令和 4年 1月 25日

五十嵐 務

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名
部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 * 1 3,497

3,497 円

2021 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 9/29 扱者

五十嵐 務

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名
部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 * 1 3,497

3,497 円

2021 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 10/29 扱者

五十嵐 務

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名
部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 * 1 3,497

3,497 円

2021 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 11/30 扱者

五十嵐 務

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名
部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 * 1 3,497

3,497 円

2021 年 12 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日 12/27 扱者

新聞購読料 領収証

五十嵐 務(県議会 議長) 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年4月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 細川 博徳
住所 富山市五艘292-46
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759

お申込No. 16016-16932(660)-11



新聞購読料 領収証

五十嵐 務(県議会 議長) 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年5月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 細川 博徳
住所 富山市五艘292-46
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759

お申込No. 16016-16932(660)-10



新聞購読料 領収証

五十嵐 務(県議会 議長) 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年6月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 細川 博徳
住所 富山市五艘292-46
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759

お申込No. 16016-16932(660)-9



新聞購読料 領収証

五十嵐 務(県議会 議長) 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年7月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 細川 博徳
住所 富山市五艘292-46
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759

お申込No. 16016-16932(660)-8



新聞購読料 領収証

五十嵐 務(県議会 議長) 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年8月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 細川 博徳
住所 富山市五艘292-46
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759



お申込No. 16016-16932(660)-7

新聞購読料 領収証

五十嵐 務(県議会 議長) 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年10月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 細川 博徳
住所 富山市五艘292-46
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759



お申込No. 16016-16932(660)-5

新聞購読料 領収証

五十嵐 務(県議会 議長) 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年9月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 細川 博徳
住所 富山市五艘292-46
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759



お申込No. 16016-16932(660)-6

新聞購読料 領収証

五十嵐 務(県議会 議長) 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年11月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 細川 博徳
住所 富山市五艘292-46
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759



お申込No. 16016-16932(660)-4

新聞購読料 領収証

五十嵐 務(県議会 議長) 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年12月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

④

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 細川 博徳
住所 富山市五艘292-46
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759



お申込No. 16016-16932(660)-3

整理番号	1344	事業概要	県政報告書			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費	・05_会議費 ・10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信68号」発行					
事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考			
	印刷代	319000	35,000部	(有) エスエス	/	
	新聞折込料	167180	25000部	北陸読売IS	/	
	《合 計》	486180				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 令和 4年 / 月 24日
 決裁 令和 4年 / 月 24日
 処理 令和 4年 / 月 25日

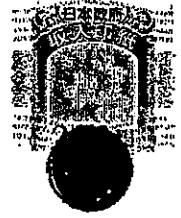
領 収 証

No. _____

令和 4 年 1 月 19 日
平成

国議会議員五十嵐務 様

金額	¥	2	9	0	0	0
----	---	---	---	---	---	---



但し
上記の金額正に領収いたしました

企画・デザイン・印刷 **SS** 有限会社 **以以**

〒930-2205 富山市金山新東539
TEL (076) 435-3338
FAX (076) 435-2393
〒930-0802 富山市下新北町5-33
TEL (076) 432-1231



請 求 書

企画・デザイン・印刷

SS 有限会社 **以以**

国議会議員五十嵐務 様

制作室 〒930-2205 富山市金山新東539
営業部 TEL (076) 432-1231
TEL (076) 435-3338
FAX (076) 435-2393
事務所 〒930-0802 富山市下新北町5-33

令和 3 年 12 月 28 日

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
フジ通信 Asカテ-	3500		290000	
10.00 DM折				
25000 = 2折				
10%			29000	
合計			319000	

領 収 証

№ 012975

五+嵐 務 様

2022年 1 月 19 日

¥167,180-

但し 1/9折上議金よりA3サイズ読売5030枚北日本19970枚 折上料
上記金額正に領収いたしました。

担当者



社印、担当者印
無きものは
無効です。

株式会社北陸読売IS

本 社 〒930-0158 富山県富山市池田1-14
TEL 076(434)6561 FAX 076(434)6563
金沢営業所 〒920-0065 石川県金沢市ニッ屋町11-17
TEL 076(204)9486 FAX 076(204)9487





つとむ通信

新春号

第68号

発行人／富山県議会自民党議員会 五十嵐 務

ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

令和4年の初春を健やかに迎えになられたものと思います。
新型コロナウイルス感染症の拡大は、私たちの暮らしや意識を大きく変えました。そして今もなお、国民生活や国内経済に甚大な影響を及ぼしています。

現在、感染状況は各地において落ち着きを見せていますが、今後も感染症から命と暮らしを守る対策は欠かせません。また、その終息には今後さらに年単位の時間を要するとの予測もあることから、引き続き、感染拡大防止策と社会経済活動の維持・活性化との両立を図っていく必要があります。

その一方で、100年に一度とも言われるこの未曾有の危機は、デジタル革命を推進しポストコロナ時代において、本県の強みや特徴、魅力をさらに伸ばして、これからの新時代をいかに作り出していくか、まさに真の地方創生を実現するチャンスが到来したともとらえることができます。

今後、本県がさらに飛躍し発展するためにも、社会構造を感染症の脅威にも強くしなやかに対応でき、持続的に成長できる「地方分散型」に変え、真の地方創生実現のための環境を整備するとともに持続可能な中山間地域の形成、「世界で最も美しい富山湾」や「立山黒部」などを活用した持続可能な観光振興、県民の命と暮らしを守る県土の強靱化、「こどもまんなか」の実現、SDGsを踏まえた循環型社会の形成など、直面する県政の諸課題に積極的に取り組む必要があります。

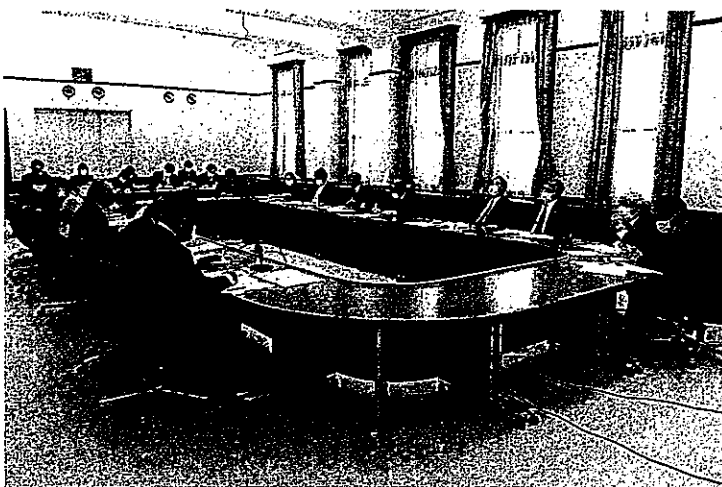
このため、令和4年度の予算編成においては、行財政改革の努力を継続しつつ、県民の切実なニーズにしっかりと耳を傾け、富山県の未来を切り拓く施策や緊急度の高い施策に積極的に取り組

み、メリハリのある事業展開を行わなければなりません。

自民党議員会では、議会の責任会派として各種施策を推進していくうえで、県民の県政に対するニーズを、県予算にできる限り反映していくためとりまとめた提言書・要望書を12月1日、新田知事に申し入れました。

今後とも誠心誠意、富山県の発展、県民福祉の向上に向け危機をチャンスに変える気概を示し取り組んでいきますので、力強いご支援をお願い申し上げます。

(12月1日 知事に提言・要望)



▶ 北陸新幹線 大阪までの早期全線整備を

北陸新幹線建設促進大会が11月9日、東京都内で開かれ、金沢～敦賀間の2024年春の確実な開業や敦賀以西の2023年後当初の着工などを政府に求めることを決議しました。また決議には、2030年度末頃までの大阪延伸や地方負担の軽減と受益の確保など6項目を盛り込みました。

大会には、沿線10都府県の自治体や議会の関係者など約200人が出席。

私も富山県議会議長として参加しました。そして知事や経済界の代表は、国会議員らに地域課題の解決に向けて協力を要請しました。

新田知事は、敦賀開業の効果を最大限発揮するため、在来線特急の運行本数の維持・拡大などを要望。また金井北陸経済連合会会長は「新幹線は北陸の成長戦略の基盤となる最重要インフラである」と強調し大阪までの全線開業を前倒しすれば、大きな経済波及効果が得られると訴えました。



(田畑副大臣に要請)

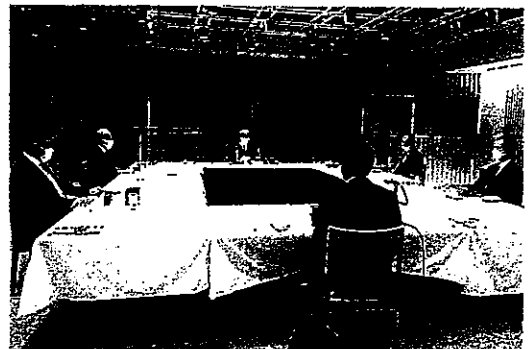


(与党PTに要請)

大会の後、政府と与党への要請活動を行い、私が沿線県議会を代表して参加しました。

席上私からは、「金沢までの開業により、沿線地域全体には様々な効果が現れている。今回コロナ禍で東京一極集中型の社会構造の弊害、リスクが改めて明らかになった。北陸新幹線がもたらす地域経済の再生は、我が国を地方分散型に変え、真の地方創生の実現を図る大きなチャンスだ」と訴えさせていただきました。

総会に先立ち北陸新幹線建設促進同盟会の総会が開かれ、福井県の杉本知事が新しい同盟会長に就任しました。また北信越5県の県議会で構成している5県議会協議会の理事会も開かれ、私から同盟会の会長が交代したことに触れ関西圏のつながりが深い福井県議会議長に交代を提案しました。福井県議会議長は、協議会への入会を求めている大阪、京都府議会の参加が前提とし、富山県の会長の下で体制を整えてほしいと答えました。今後京都・大阪府議会と協議し、沿線議会も一致協力する体制を整えたいと思います。



(5県議会協議会理事会)

▶ 全国議長会委員長として要請活動

コロナ禍の影響で全国都道府県議長会の総会等が開催できず、令和4年度の国の予算編成に対する提言・要望の取りまとめもオンラインでの開催となりました。今年度富山県議会は、経済産業観光委員会の委員長を務めており2度政府与党に要請活動を行いました。山口環境大臣と自民党の滝沢環境部会長には、脱炭素社会の実現及びエネルギーの安定供給確保のため、地方公共団体の脱炭素からの取り組みに対する技術的・財政構木支援。またプラスチックごみの排出抑制の推進や効果的な分別改修、海洋への流出抑制の取り組みに対する支援を要請しました。経済産業関係では吉川経済産業大臣政務官と自民党の石川経済産業部会長に危機に瀕した中小企業・小規模事業者への事業継続支援、コロナ禍の影響を踏まえた業態の転換、異業種との連携、新たな事業の創出などに対する支援を要請しました。



(全国議長会オンライン会議)



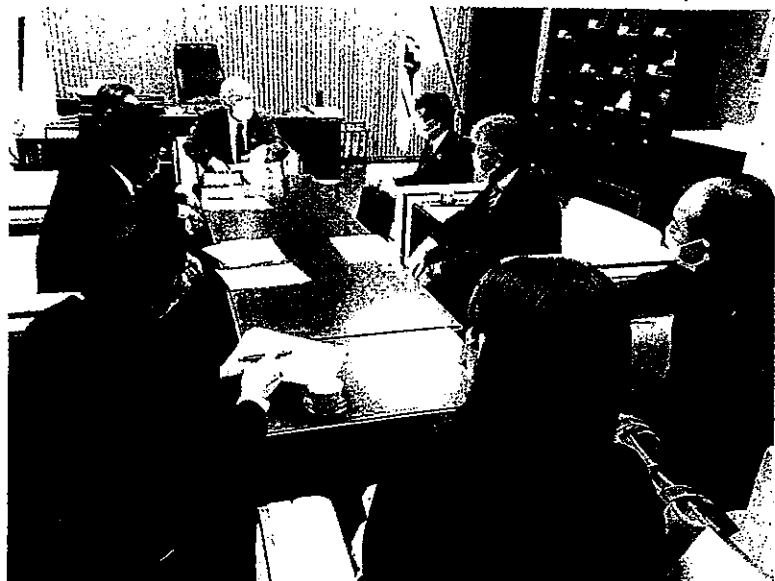
(山口環境大臣に要請)



(石川経済産業部会長に要請)

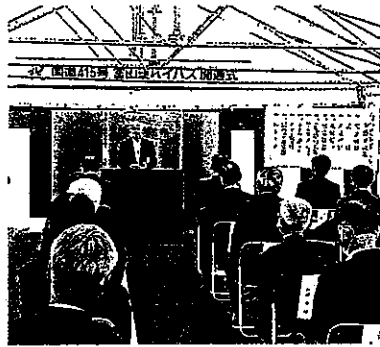
▶ 私学助成の拡充を求める請願署名を受け取る

県内の私立高校の教職員保護者でつくる「富山県の私学を育てる会」は12月2日、私学情勢の拡充を求め、請願と3874人分の署名を議長に持ってこられました。請願は、学費負担の公立との格差是正に加え、新型コロナ対策にかかわる助成拡充などの無いようです。具体的には、年収590万円を超える世帯への授業料助成の増額や、年収590万円未満の全世帯に入学金を助成することなどを求めています。私もこのもんだいで9月の委員会で質問し、改正を県に求めています。福井県では、910万円未満の世帯の生徒の授業料を実質無料にしています。

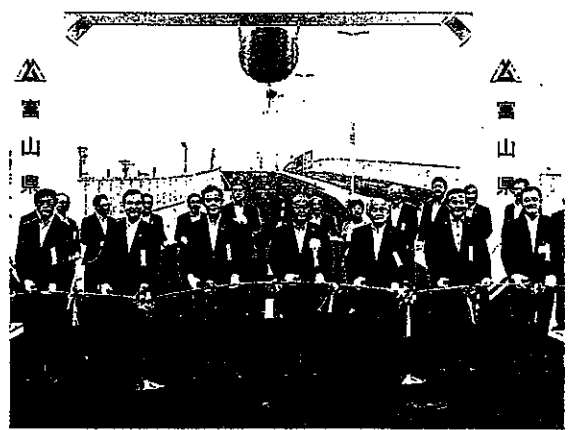


● 富山東バイパス全線開通

国道415号富山東バイパス（富山市森一下飯野 延長1.8キロ）が4車線で全線開通し8月9日開通式が行われました。富山市中心部を囲む全長27.5キロの環状道路（草島東線、草島西線）の全線4車線化が完了しました。富山東バイパスの整備は2001年度から20年にわたり約40億円を投じた事業で、あいの風とやま鉄道と交差する道路を高架化し、交通渋滞の解消が期待されています。



祝 国道415号 富山東バイパス開通式 祝



● 富山県建設業協会からの要望

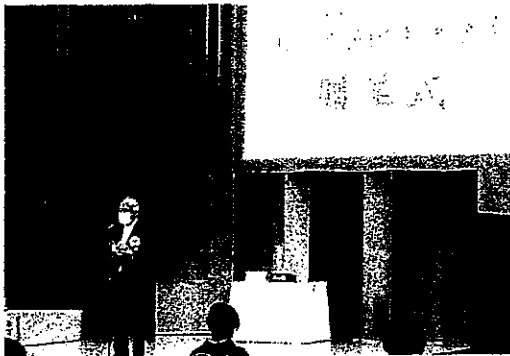


● 富山県県政功労表彰式

令和3年度 富山県功労表彰式



● 北日本新聞文化賞等贈呈式



● J A 富山県大会



現在の主な役職

- 県議会議長
- スポーツ振興議員連盟会長
- 医療問題調査会会長
- 薬業問題調査会会長
- 雇用問題調査会会長
- 保育推進議員連盟会長
- 看護議員連盟副会長
- 芸術文化クラブ会長
- 拉致議員連盟副会長
- 富山湾未来創造調査会副会長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	1567	事業概要	県政報告書 郵送費			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信 68号」発行					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	郵送費	439488	日本郵便 5232 通 ① 24円			
	《合計》	439488				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

2/24

收受 平成 4 年 2 月 24 日
 決裁 平成 4 年 2 月 25 日
 処理 平成 4 年 2 月 25 日



つとむ通信

新春号

第68号

発行人／富山県議会自民党議員会 五十嵐 務

ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

令和4年の初春を健やかに迎えになられたものと思います。新型コロナウイルス感染症の拡大は、私たちの暮らしや意識を大きく変えました。そして今もなお、国民生活や国内経済に甚大な影響を及ぼしています。

現在、感染状況は各地において落ち着きを見せていますが、今後も感染症から命と暮らしを守る対策は欠かせません。また、その終息には今後さらに年単位の時間を要するとの予測もあることから、引き続き、感染拡大防止策と社会経済活動の維持・活性化との両立を図っていく必要があります。

その一方で、100年に一度とも言われるこの未曾有の危機は、デジタル革命を推進しポストコロナ時代において、本県の強みや特徴、魅力をさらに伸ばして、これからの新時代をいかに作り出していくか、まさに真の地方創生を実現するチャンスが到来したともとらえることができます。

今後、本県がさらに飛躍し発展するためにも、社会構造を感染症の脅威にも強くしなやかに対応でき、持続的に成長できる「地方分散型」に変え、真の地方創生実現のための環境を整備するとともに持続可能な中山間地域の形成、「世界で最も美しい富山湾」や「立山黒部」などを活用した持続可能な観光振興、県民の命と暮らしを守る県土の強靱化、「こどもまんなか」の実現、SDGsを踏まえた循環型社会の形成など、直面する県政の諸課題に積極的に取り組む必要があります。

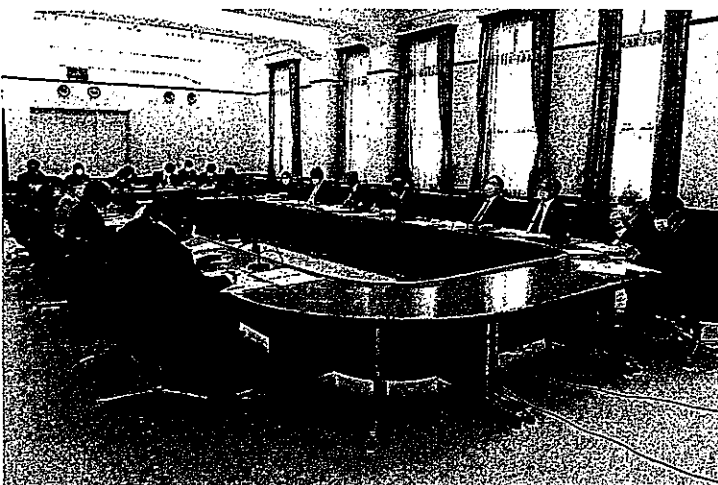
このため、令和4年度の予算編成においては、行財政改革の努力を継続しつつ、県民の切実なニーズにしっかりと耳を傾け、富山県の未来を切り拓く施策や緊急度の高い施策に積極的に取り組

み、メリハリのある事業展開を行わなければなりません。

自民党議員会では、議会の責任会派として各種施策を推進していくうえで、県民の県政に対するニーズを、県予算にできる限り反映していくためとりまとめた提言書・要望書を12月1日、新田知事に申し入れました。

今後とも誠心誠意、富山県の発展、県民福祉の向上に向け危機をチャンスに変える気概を示し取り組んでいきますので、力強いご支援をお願い申し上げます。

(12月1日 知事に提言・要望)



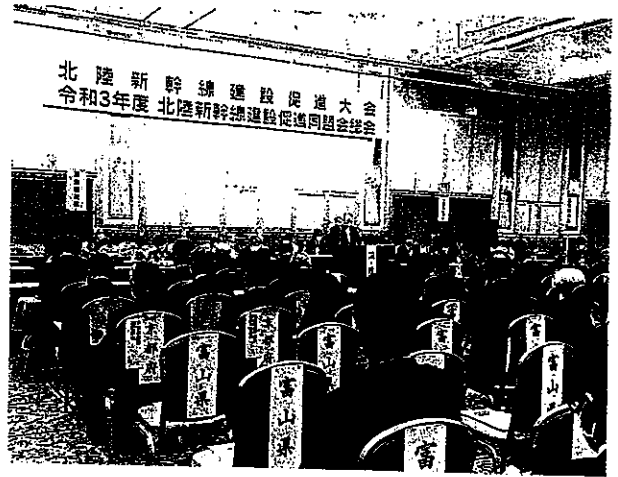
▶ 北陸新幹線 大阪までの早期全線整備を

北陸新幹線建設促進大会が11月9日、東京都内で開かれ、金沢～敦賀間の2024年春の確実な開業や敦賀以西の2023年後当初の着工などを政府に求めることを決議しました。また決議には、2030年度末頃までの大阪延伸や地方負担の軽減と受益の確保など6項目を盛り込みました。

大会には、沿線10都府県の自治体や議会の関係者など約200人が出席。

私も富山県議会議長として参加しました。そして知事や経済界の代表は、国会議員らに地域課題の解決に向けて協力を要請しました。

新田知事は、敦賀開業の効果を最大限発揮するため、在来線特急の運行本数の維持・拡大などを要望。また金井北陸経済連合会会長は「新幹線は北陸の成長戦略の基盤となる最重要インフラである」と強調し大阪までの全線開業を前倒しすれば、大きな経済波及効果が得られると訴えました。



大会の後、政府と与党への要請活動を行い、私が沿線県議会を代表して参加しました。



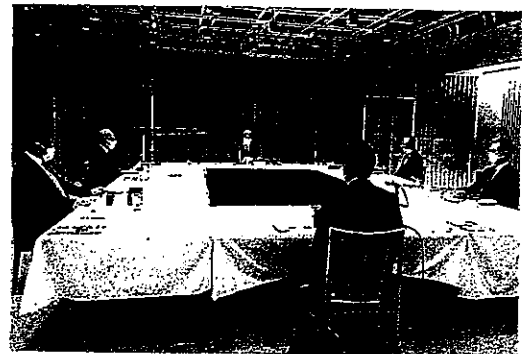
(田畑副大臣に要請)



(与党PTに要請)

席上私からは、「金沢までの開業により、沿線地域全体には様々な効果が現れている。今回コロナ禍で東京一極集中型の社会構造の弊害、リスクが改めて明らかになった。北陸新幹線がもたらす地域経済の再生は、我が国を地方分散型に変え、真の地方創生の実現を図る大きなチャンスだ」と訴えさせていただきました。

総会に先立ち北陸新幹線建設促進同盟会の総会が開かれ、福井県の杉本知事が新しい同盟会長に就任しました。また北信越5県の県議会で構成している5県議会協議会の理事会も開かれ、私から同盟会の会長が交代したことに触れ関西圏のつながりが深い福井県議会議長に交代を提案しました。福井県議会議長は、協議会への入会を求めている大阪、京都府議会の参加が前提とし、富山県の会長の下で体制を整えてほしいと答えました。今後京都・大阪府議会と協議し、沿線議会も一致協力する体制を整えたいと思います。



(5県議会協議会理事会)

▶ 全国議長会委員長として要請活動

コロナ禍の影響で全国都道府県議長会の総会等が開催できず、令和4年度の国の予算編成に対する提言・要望の取りまとめもオンラインでの開催となりました。今年度富山県議会は、経済産業観光委員会の委員長を務めており2度政府与党に要請活動を行いました。山口環境大臣と自民党の滝沢環境部会長には、脱炭素社会の実現及びエネルギーの安定供給確保のため、地方公共団体の脱炭素からの取り組みに対する技術的・財政構木支援。またプラスチックごみの排出抑制の推進や効果的な分別改修、海洋への流出抑制の取り組みに対する支援を要請しました。経済産業関係では吉川経済産業大臣政務官と自民党の石川経済産業部会長に危機に瀕した中小企業・小規模事業者への事業継続支援、コロナ禍の影響を踏まえた業態の転換、異業種との連携、新たな事業の創出などに対する支援を要請しました。



(全国議長会オンライン会議)



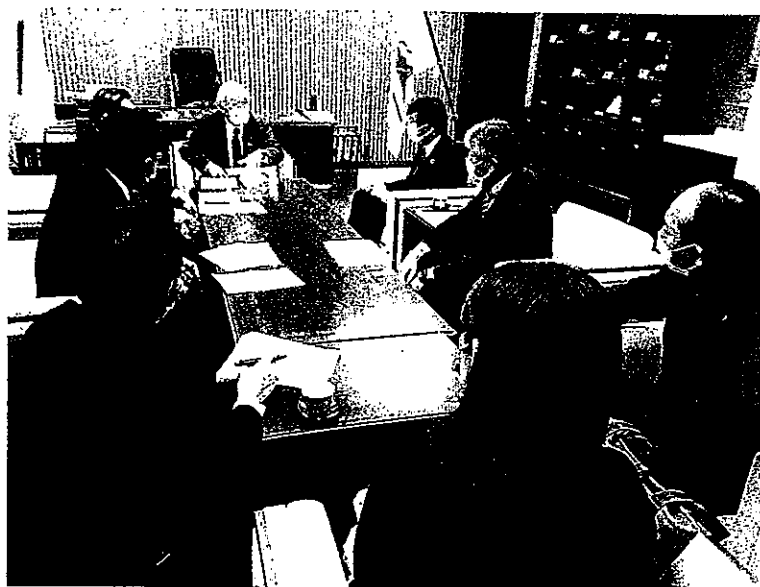
(山口環境大臣に要請)



(石川経済産業部会長に要請)

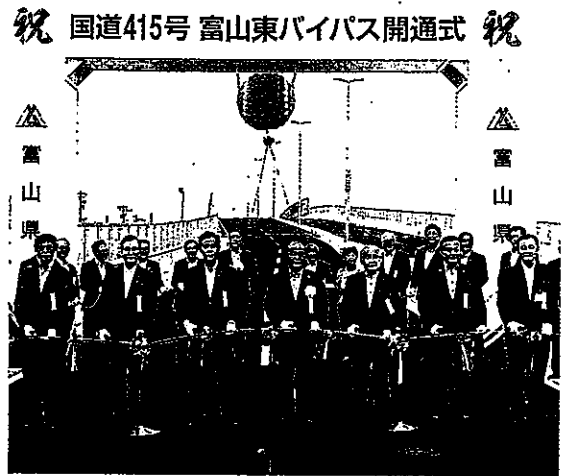
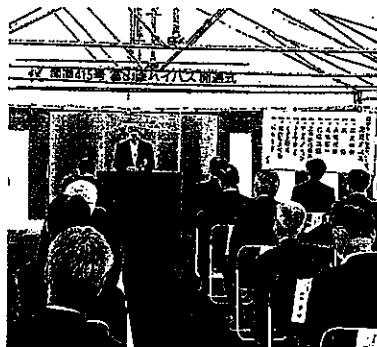
▶ 私学助成の拡充を求める請願署名を受け取る

県内の私立高校の教職員保護者でつくる「富山県の私学を育てる会」は12月2日、私学情勢の拡充を求め、請願と3874人分の署名を議長に持ってこられました。請願は、学費負担の公立との格差是正に加え、新型コロナ対策にかかわる助成拡充などの無いようです。具体的には、年収590万円を超える世帯への授業料助成の増額や、年収590万円未満の全世帯に入学金を助成することなどを求めています。私もこのもんだいで9月の委員会で質問し、改正を県に求めています。福井県では、910万円未満の世帯の生徒の授業料を実質無料にしています。



富山東バイパス全線開通

国道415号富山東バイパス（富山市森一下飯野 延長1.8キロ）が4車線で全線開通し8月9日開通式が行われました。富山市中心部を囲む全長27.5キロの環状道路（草島東線、草島西線）の全線4車線化が完了しました。富山東バイパスの整備は2001年度から20年にわたり約40億円を投じた事業で、あいの風とやま鉄道と交差する道路を高架化し、交通渋滞の解消が期待されています。



富山県建設業協会からの要望

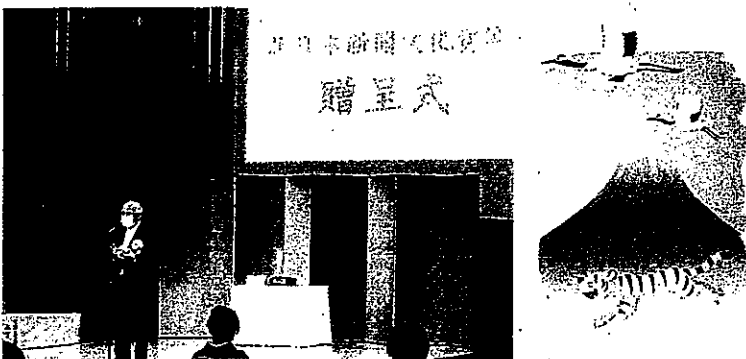


富山県県政功労表彰式

令和3年度 富山県功労表彰式



北日本新聞文化賞等贈呈式



J A 富山県大会



現在の主な役職

- 県議会議長
- スポーツ振興議員連盟会長
- 医療問題調査会会長
- 薬業問題調査会会長
- 雇用問題調査会会長
- 保育推進議員連盟会長
- 看護議員連盟副会長
- 芸術文化クラブ会長
- 拉致議員連盟副会長
- 富山湾未来創造調査会副会長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	1586	事業概要	北日本政経懇話会会費	
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
		04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費	
内容	会費 1月~3月			
経費の内訳	経費の内容	金額(円)	備考	
	会費(1月~3月)	27000	北日本政経懇話会	
	(合計)	27000		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
04-02-28 *54,000 セイソク化				

2/28

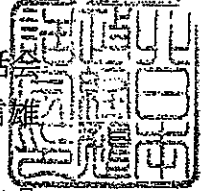
收受 令和 4 年 2 月 24 日
 決裁 令和 4 年 3 月 3 日
 処理 令和 4 年 3 月 3 日

請求書

令和4年1月12日

富山県議会
議長 五十嵐 務 様

北日本政経懇話会
会長 駒澤 信雄
〒930-0094
富山市安住町2番14号
北日本新聞社経営企画局内
TEL 076(445)3528
FAX 076(444)9180



令和4年上期会費として、下記のご請求額を貴社・団体の指定口座から、
令和4年2月22日(火)に引き落とししますので、宜しくお願い申し上げます。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和4年上期会費(令和4年1月-6月分) 9,000円×6カ月	54,000円
	合計 54,000円
備考 会費(1カ月9,000円)は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

令和3年度

令和4年1月～3月 27,000円

令和4年度

令和4年4月～6月 27,000円

整理番号	1786	事業概要	県政報告書			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信69号」発行					
上記に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	印刷代	319000	37000部 エスエズ /			
	写真撮影費	20000	タニナカフォトスタジオ 2日分 3/12 3/24 /			
	合計	339000	/			

3/30
3/28

《領収書貼付枠》 (原則)

領 収 証

No. _____

五十嵐務様

4年3月28日

★ 20,000

但 3/12-24

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

タニナカフォトスタジオ

〒930-0816 富山市上赤江町2-3-11

TEL・FAX 076-442-7002

收受 令和 4 年 4 月 / 日
 決裁 令和 4 年 4 月 6 日
 処理 令和 4 年 4 月 6 日

領 収 証

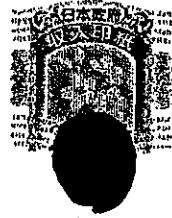
No. _____

令和 4年 3月 30日

県議会議員五十嵐 務 様

金 額	¥	29	000	00	00
-----	---	----	-----	----	----

但し
上記の金額正に領収いたしました



企画デザイン印刷 **SS** 有限会社 **以以**

〒930-2205 富山市金山新東539
TEL (076) 435-3338
FAX (076) 435-2393
〒930-0802 富山市下新北町5-33
TEL (076) 432-1231



納 品 書

企画・デザイン・印刷

SS 有限会社 **以以**

制作室 〒930-2205 富山市金山新東539
営業部 TEL (076) 432-1231
TEL (076) 435-3338
FAX (076) 435-2393
事務所 〒930-0802 富山市下新北町5-33

県議会議員五十嵐 務 様

令和 4年 3月 30日

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
フタバ通信 69号 A3カラー	37.000		290000	
32000枚 Z7折				
5000枚 DM折				
10%			29000	
毎度ありがとうございます。		合計		



つとむ通信

令和4年

春号

第69号

発行人/自民党富山県議会議員会 五十嵐 務

ご 挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

コロナウィルス感染症については、この一年大きな感染の波が幾度となく国内全域を襲いました。年末年始からオミクロン株による市中感染のひろがりなどによって感染者数が急増しましたが、関係の皆さんのご尽力によって医療提供体制のひっ迫はみられません。

しかし保育所や学校、児童福祉施設、高齢者施設などにおいてクラスターが発生し、さらにそのご家族へ感染が拡大する傾向が顕著に現れています。今後も高い緊張感をもって対策を講じていかなければなりません。県民の皆様の命と暮らしを守ることが我々の最優先課題です。皆様と一丸となって感染防止対策に取り組んでまいります。

総務省が発表した2021年の人口移動報告によれば、東京都の転入超過は5,433人で、コロナ流行前の東京は毎年7万～8万人の転入超過で

推移していたことを思えば、大きな変化であります。この時こそ我が国の持続的な発展と競争力の強化のためには、「東京一極集中の是正」という日本全体の構造的な課題解決や、人材への投資による人づくりを進め、一人一人が「輝く」地域社会を創造していかなければならないと考えます。

過度な東京一極集中は、単に地方の人口減少の問題というだけでなく、東京を中心とした経済成長の限界を生じさせるとともに、日本が持続的に発展していくためには必要な「新たな価値創造」を阻害しており、日本全体の社会経済が、活力と競争力を維持していくためにも、必ず是正しなければならない問題であると思っています。

過度な東京一極集中を是正するためには、地方におけるサテライトオフィスをはじめとするビジネス拠点の整備を支援するなど企業の地方分散を進めることや、大学への進学や就職をきっかけとした若者の人口流失に歯止めをかけるため、地方大学の振興や若者の雇用創出につながる地方の取り組みに対する支援を充実することも重要です。また「新たな日常」に適應できる働き方・ライフスタイルとして、場所や時間にとらわれないテレワークやワーケーションなどの働き方を推進して地方移住等を伴う遠隔勤務につなげることや、地方で暮らすことに対する若者の意識改革に向け、高校生の地方留学制度の創設など、若者が地方生活を体験する取り組みを進めることも大事です。

政治・経済・文化・観光・スポーツなどの中核施設が過度に集積する東京一極集中の危うさが、新型コロナウイルス感染症拡大に際し浮き彫りになっており、危機管理の面からもリスク分散が改めて認識されました。この国難ともいえる状況を打破するためにもより一層東京一極集中の是正や人づくりの推進を図っていく必要があります。

今後も皆様のご意見や、力強いご支援をお願いいたします。より暮らしやすく魅力ある郷土富山を皆様と一緒に創出していけるよう、努力してまいります。



自民党議員会の代表質問の答弁から

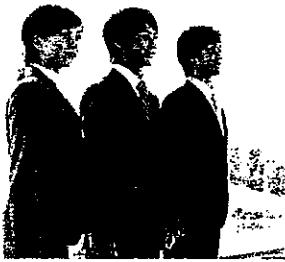
▶ コロナに負けず事業継続、雇用維持を

問 オミクロン株の観戦拡大で県内経済に大きな影響がでていますが、中小企業の事業の継続と雇用維持、経済活動の回復に向け、今後どのような基本姿勢で取り組むのか。

(知事) 度重なる新型コロナウイルスの感染拡大により県内経済に大きな影響が出ていることから、事業の継続と雇用維持、経済活動の回復に向け、スピード感を持って取り組むことが大切であると認識している。

自由民主党からの申入れも踏まえ、「緊急支援パッケージ」として、ビヨンドコロナ

補助金の前倒し実施に加え、①令和3年度予備費等を活用し、新型コロナウイルスの大きな影響を受けている中小企業等の事業の継続・立直しを支援する「事業復活緊急応援金」を創設した。また、②経営改善に取り組む中小企業に対して保証料をゼロとする「ビヨンドコロナ応援資金」の融資限度額の拡充とともに、③資金繰り支援制度の周知、相談に対応する金融特別相談窓口の設置や、④商工団体との連携による国の「事業復活支援金」の申請支援に取り組んでいる。これらにより、中小・小規模事業者に寄り添う施策を推進してまいります。



▶ 農林水産物の輸出拡大へ

問 農林水産物の維持・発展には、生産者に利益が還元される大胆な輸出戦略が求められる。また、地域商社の育成に向けた現在の取組状況はどうか。

(横田副知事) 現在、「輸出拡大方針」の策定を進めているが大胆な戦略が必要と考えている。中でも「とやまブランド」のブラッシュアップは重要で、酒をはじめとして、品目毎のストーリー立てやデザインを整えていく必要がある。

また、意欲ある事業者を海外市場の卸売業者につなげたり、海外市場を知る者のアドバイスによる商品開発、賞味期限延長や添加物対策など技術的な研究、そして、新しい出会いによる新しいチャレンジを促進していきたい。

小ロットの商品を輸出する商流を作るには、これらをまとめて輸出につなげる地域商社が必要であり、地域商社機能の立ち上げの検討を進めてきている。

また、輸出目標額については、「達成可能な目標ではなく、ビジョンとしての目標」を掲げ輸出拡大に一層力を入れてまいります。



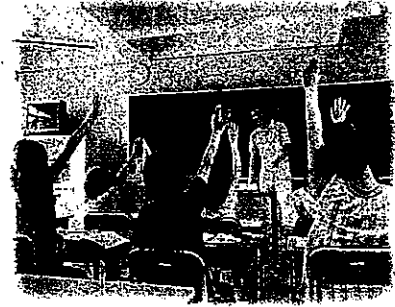
▶ 意欲ある教員の確保は喫緊の課題

問 意欲のある教員人材の確保について、県外への流出を防ぎ、県外から獲得するために、どう取り組んでくのか。

(教 育 長) 本県教育の充実発展のためには、何よりも、将来を担う意欲溢れる教員の採用確保が必要不可欠であり、喫緊の課題である。

新年度に向けては、①若手教員による県内外大学におけるリクルーター活動やSNS等の活用による発信を一層強化する、②選考検査の見直しを行い、県の就職協定締結大学や採用実績の高い県外大学にも推薦枠を設定するなど、大学推薦枠を大幅に拡大する、③住環境や子育て環境に加え、本県教育の理念や取組みの方向性についても、教員の魅力を発信する冊子やPR動画等も用いながら、教員志望の学生のみならず、大学担当者等に対しても積極的に発信する、などの取組みを強化することとしている。

こうした取組みにより、優秀な人材の確保に努めてまいりたいと考えている。



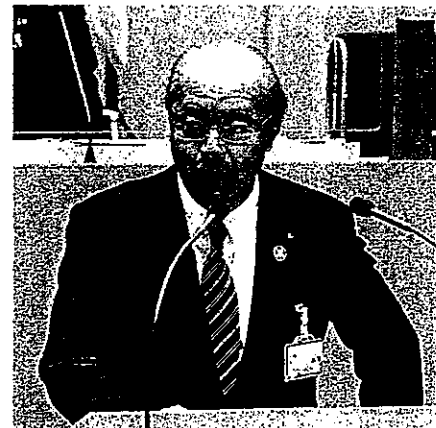
▶ 公益通報の漏えい、知事が陳謝

問 公益通報に関する情報の秘密保持はもとより、県の保有する個人情報等の管理徹底が必要と考えるが、県民の信頼回復に向けて、どう取り組んでいくのか。

(知 事) 公益通報に関する情報や個人情報が漏洩する事案が相次いで発生したことについて、通報者並びに関係の皆様にご迷惑をおかけしたことに、改めて心よりお詫び申し上げます。こうした事案が続いたことは、県民の信頼を著しく損なうもので、あってはならないことであり、富山県のトップとして責任を痛感している。県では、こうした事態を受け、当面の再発防止策として、当分の間、外部からの公益通報窓口を広報課に一本化するとともに、職員及び所属長等への全庁的な研修を新たに実施することとした。併せて、公益通報情報の取扱いに関する通知の発出を指示し、改めて全職員に注意喚起を行ったところ。

令和4年度からは、公益通報窓口を県庁内の広報課に加えて、弁護士などに依頼し、県庁外にも設置し、信頼性を高めていくことを検討している。

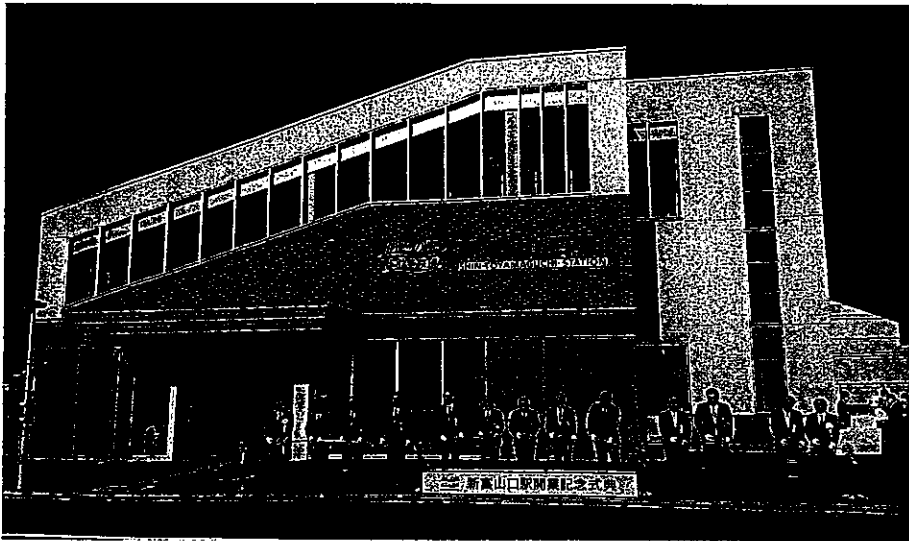
今後とも、県民の県庁及び県職員に対する信頼回復に向けて、全庁を挙げて取り組んでまいりたい。



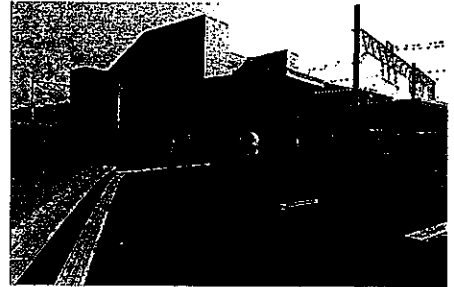
▶ 新富山口駅開業

あいの風とやま鉄道の新駅「新富山口駅」が3月12日、富山駅と東富山駅間に開業しました。周辺では住宅地などの大規模開発事業が進んでおり、将来的な乗降客数は1日2,500人を見込んでいます。東口と西口に無人改札を設け、跨線橋で繋いでいます。駅東口広場に隣接して公共交通機関の利用を促すための「パーク&ライド」駐車場が設けられています。周辺地域の振興会が中心となり10年前に新駅設置を目指す協議会を立ち上げ、県や市に要望してきました。私は相談役として要望に立ち会ってきましたので、今回の開業は本当にうれしく感慨深いと思っています。

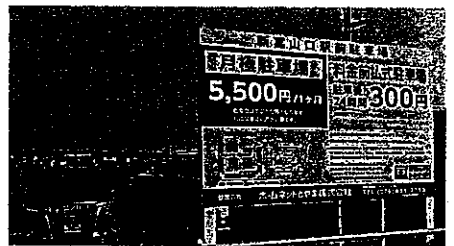
● テープカット（東口）



● 西口

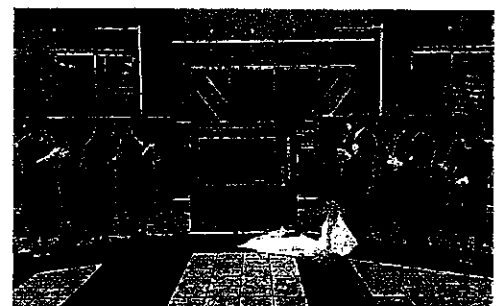


● パーク&ライド駐車場



▶ 総合衛生学院閉院

3月末で71年の歴史に幕を下ろした県立総合衛生学院の閉院式と記念碑の除幕式が3月13日行われました。記念碑は中庭に設けられ、校歌や沿革が記せられています。総合衛生学院は1951年に県立中央病院附属高等看護学院として開設され、7,174人の看護師、保健師、助産師、養護教諭を社会に送り出しています。看護学科はすでに県立大学看護学部に移り、同学部は保健師と助産師を養成する専攻科を2023年度に開設します。



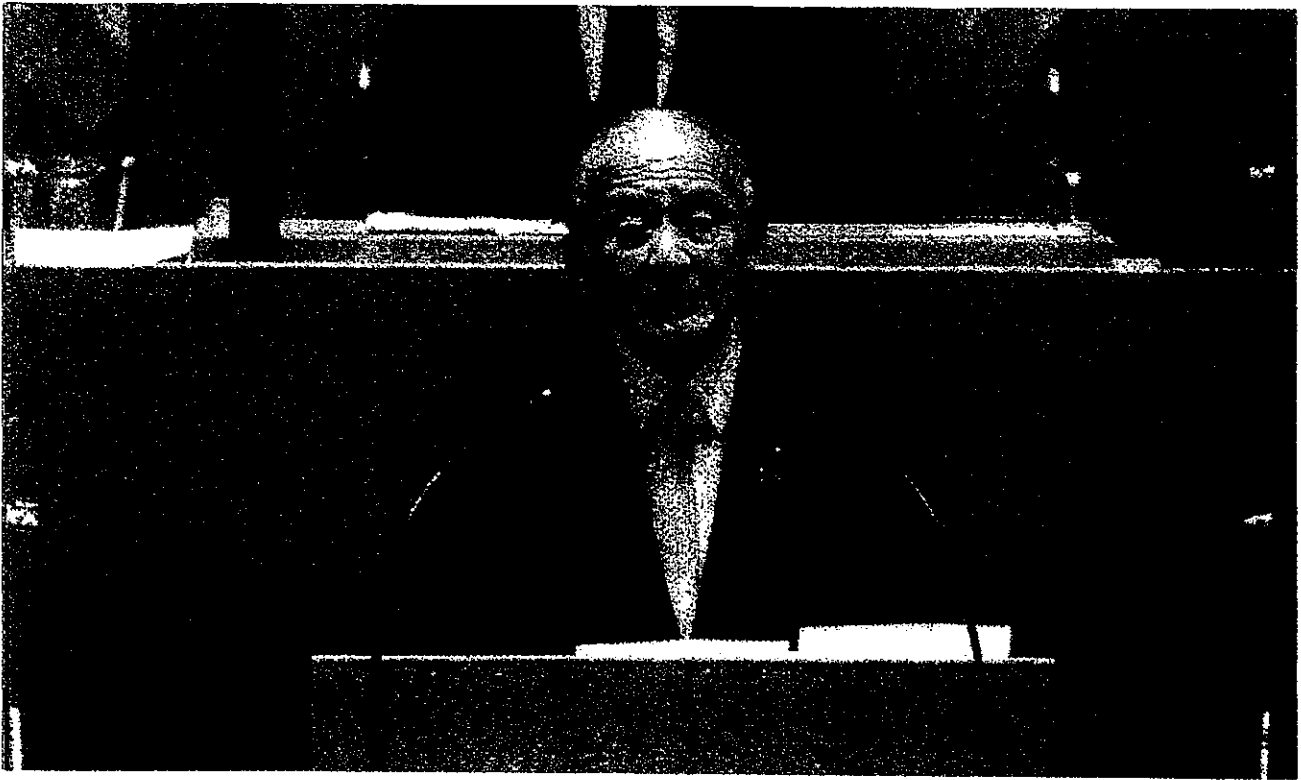
▶ 県議会議長を退任

2月定例会最終日の3月24日、議長退任届を出し了承されました。この1年間コロナ感染症の影響で会議・会合が中止やオンライン会議になるなど、大変な時期の議長でしたが、県民の命と健康を守り、県民の福祉向上に努めることができたのではないかと思います。関係各位の皆様ご協力ありがとうございました。

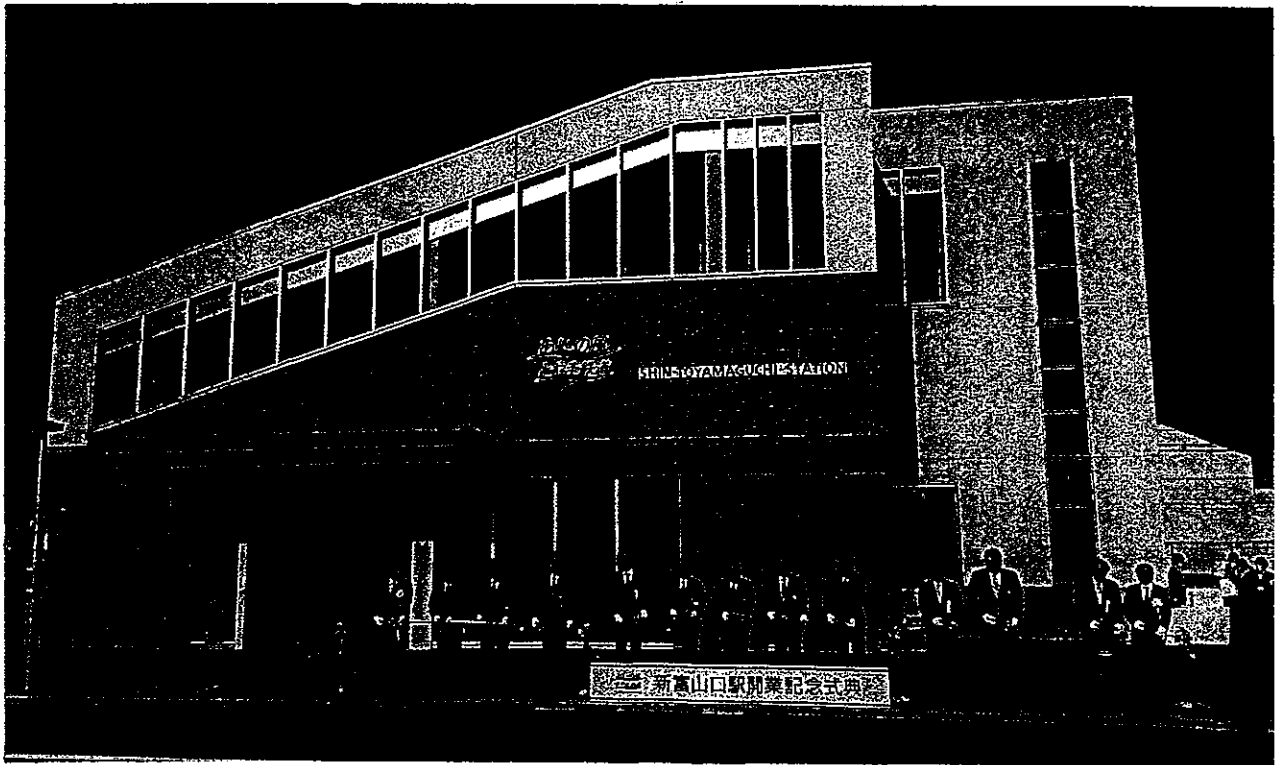


県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882



3/24



3/12

整理番号	1787	事業概要	印刷代			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	封筒 10000部					
電算処理済みの経費	経費の内容	金額(円)	備 考			
	封筒	63800	エスエス /			
	(合 計)	63800				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

3/30

令和
 收受 平成 4年 4月 / 日
 決裁 平成 4年 4月 6日
 処理 平成 4年 4月 6日

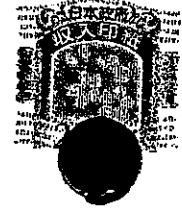
領 収 証

No. _____

令和 4年 3月 30日

県議会議員 五十嵐 務 様

金 額	¥ 6 8 8 0 0
-----	-------------



但し
上記の金額正に領収いたしました

有限会社 I-I-I

〒930-2205 富山市金山新東 539
 TEL (076) 435-3339
 FAX (076) 435-2393
 〒930-0802 富山市下新北町 5-33
 TEL (076) 432-1231



納 品 書

企 画 ・ デザイン ・ 印 刷

有限会社 I-I-I

制作室 〒930-2205 富山市金山新東 539
 営業部 TEL (076) 432-1231
 TEL (076) 435-3338
 FAX (076) 435-2393
 事務所 〒930-0802 富山市下新北町 5-33

県議会議員 五十嵐 務 様

令和 4年 3月 30日

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
長封筒 (H177/373)	10.000		58000	
10/10			5800	
毎度ありがとうございます。		合計		

料金後納

ゆうメール



富山県議会議員

五十嵐 務

〒930-0801 富山市中島3-7-20

佐竹ビル1F

TEL (076) 441-4141

FAX (076) 445-1882

整理番号	18-17	事業概要	新聞代		
使途項目		01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費	・09_事務費
					・05_会議費
					・10_人件費
内容					
経費の内訳 (単位:円)	経費の内容	金額	備考		
	富山新聞	10,140	1月~3月	3,380	×3
	赤旗	10,491	1月~3月	3,497	×3
	農業新聞	7,869	1月~3月	2,623	×3
	公明新聞	5,661	1月~3月	1,887	×3
	(合計)	34,161			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
	04-02-02 ✓		*3,380	トヤマシンブン	
	1904-03-02 ✓		*3,380	トヤマシンブン	
	04-04-04 ✓		*3,380	トヤマシンブン	

收受 令和 4年 4月 6日
 決裁 令和 4年 4月 8日
 処理 令和 4年 4月 8日

五十嵐 務

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497

様

3,497 円

2022 年 1 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日

1/28 扱



五十嵐 務

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497

様

3,497 円

2022 年 2 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日

2/28 扱



五十嵐 務

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
* 1 3,497

様

3,497 円

2022 年 3 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

*印は税率8%

領収日

3/24 扱



04-01-21 農業新聞

*2,623

04-02-21 農業新聞

*2,623

04-03-22 農業新聞

*2,623

五十嵐 務(県議会 議長) 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2022年1月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 細川 博徳
住所 富山市五艘292-46
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759

お申込No. 16016-16932(660)-2



新聞購読料 領収証

五十嵐 務(県議会 議長) 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2022年2月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 細川 博徳
住所 富山市五艘292-46
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759

お申込No. 16016-16932(660)-1



新聞購読料 領収証

五十嵐 務(県議会 議長) 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2022年3月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 細川 博徳
住所 富山市五艘292-46
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759

お申込No. 16016-16932(660)

